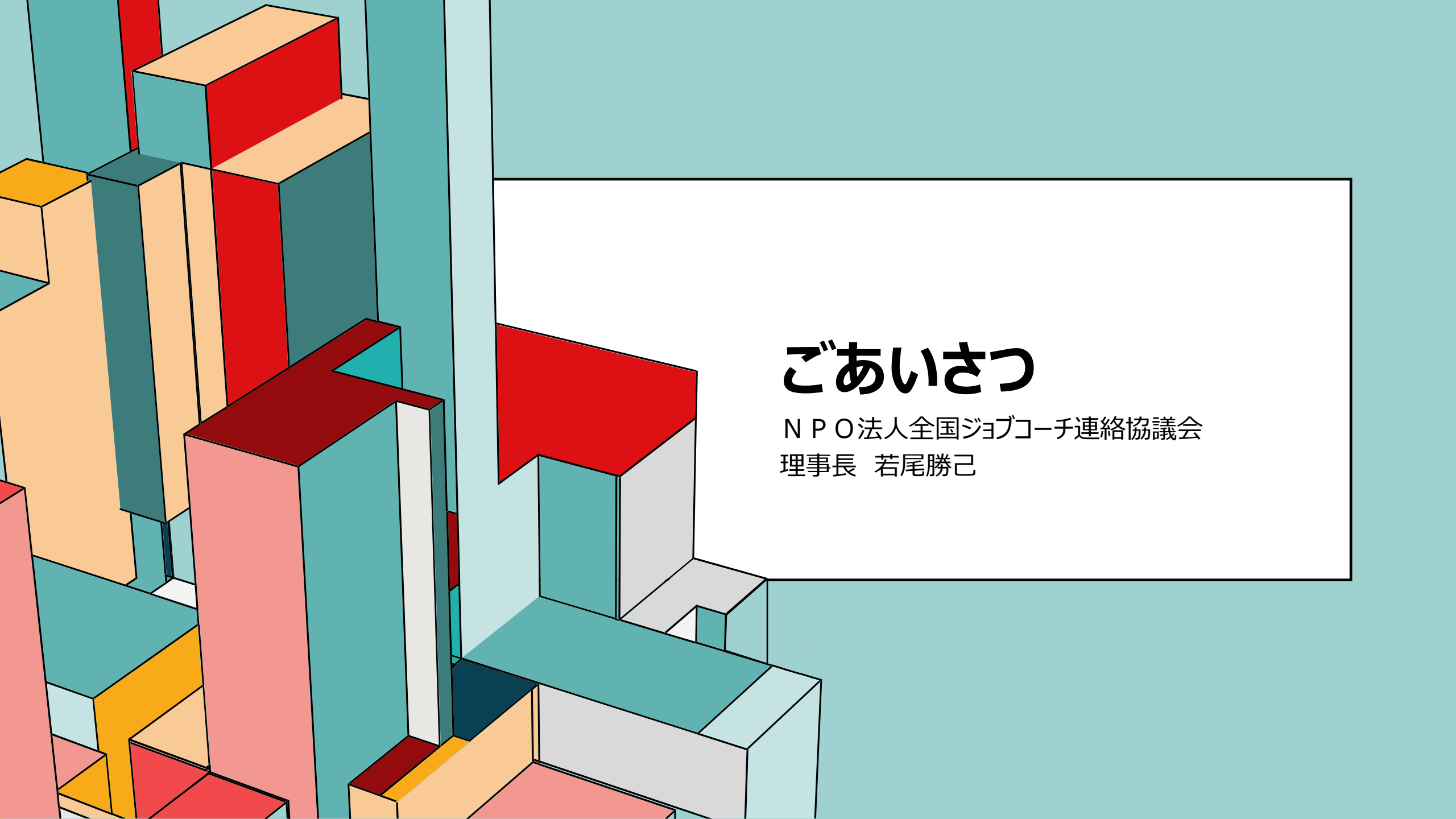




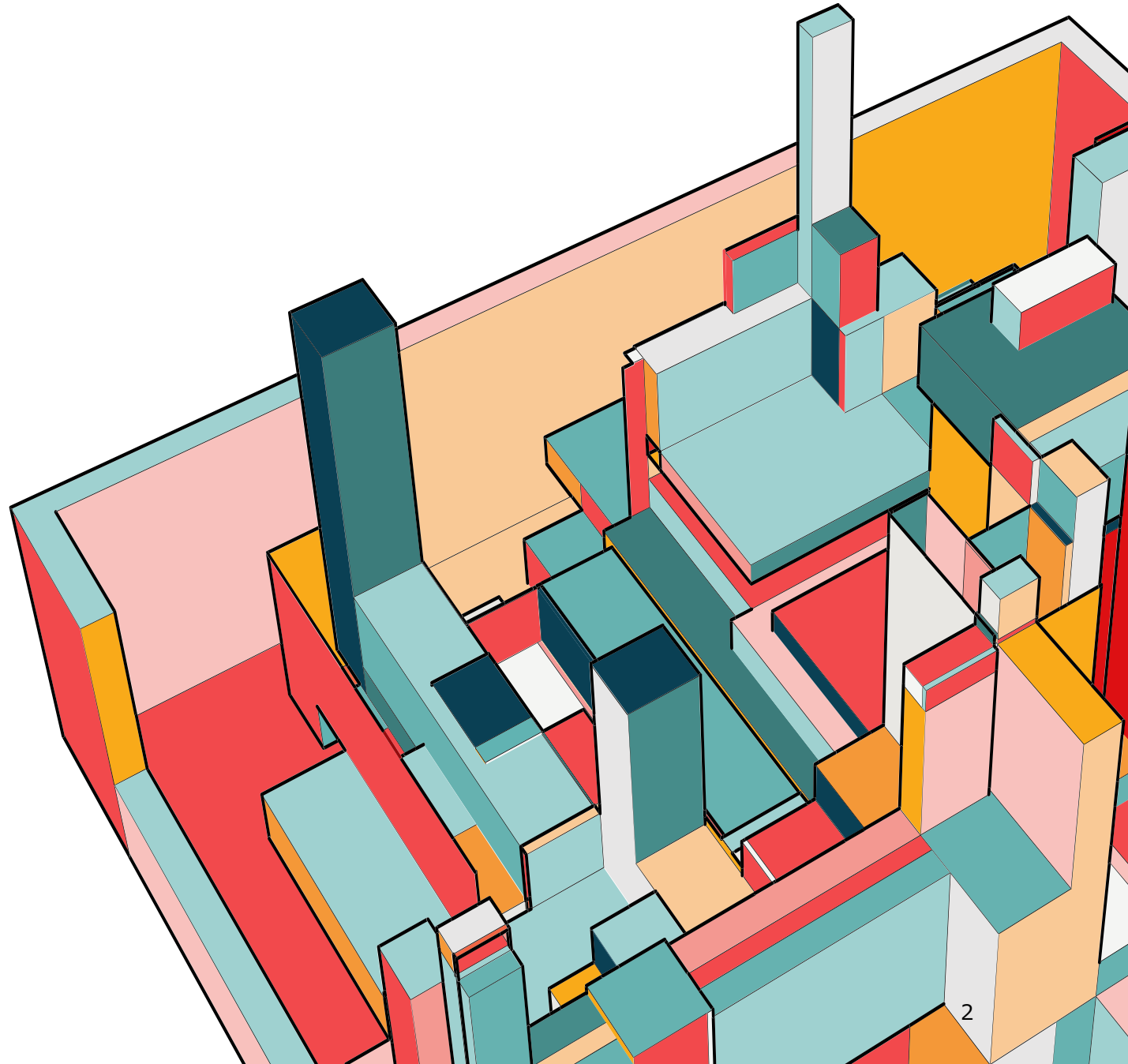
ごあいさつ

NPO法人全国ジョブコーチ連絡協議会
理事長 若尾勝己

みなさま こんにちは！

このたび、4月20日付けとなりますが、新たに法人化いたしました「NPO法人全国ジョブコーチ連絡協議会」の理事長の若尾勝己といいます。

このセミナーは、これまで無認可団体として活動して参りました、ジョブコーチ連絡協議会が、満を持して法人化したことを記念し、お披露目の意味も込め開催させていただくものとなります。本来であれば、セミナー冒頭にご挨拶をするべきところかと思いますが、団体のみなさまから、セミナーの最後に、若尾自身のこの法人への個人的な想いも含め、ごあいさつ代わりにお伝えすることとなりましたので、少しお時間をいただきましてお話をさせていただきます。

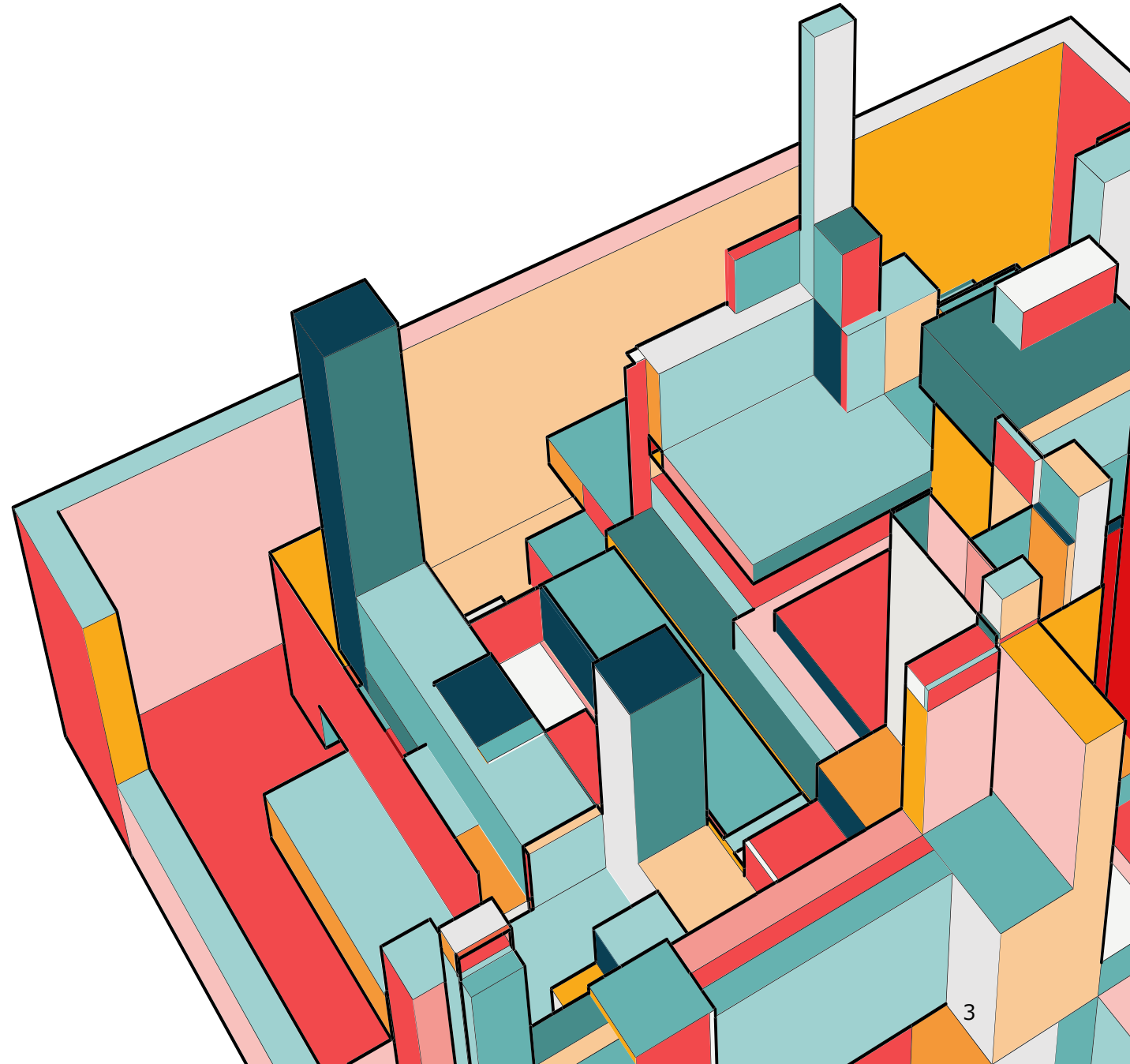


法人設立の想い

これまで、職場適応援助者養成研修を実施してきた機関は、それぞれに「人材を養成する意義」を志として持ち、長く活動をしてきておりました。

ジョブコーチの制度が変わるたびに、地域の現場で活躍するジョブコーチの苦悩を思い描きながら、ジョブコーチの制度はどうあるべきなのか、こんなことを共通の課題として考える仲間として集まったのが、この団体のなり得たきっかけでした。

ジョブコーチのことを大いに語るために、ジョブコーチ・カンファレンスを全7回開催してきました。

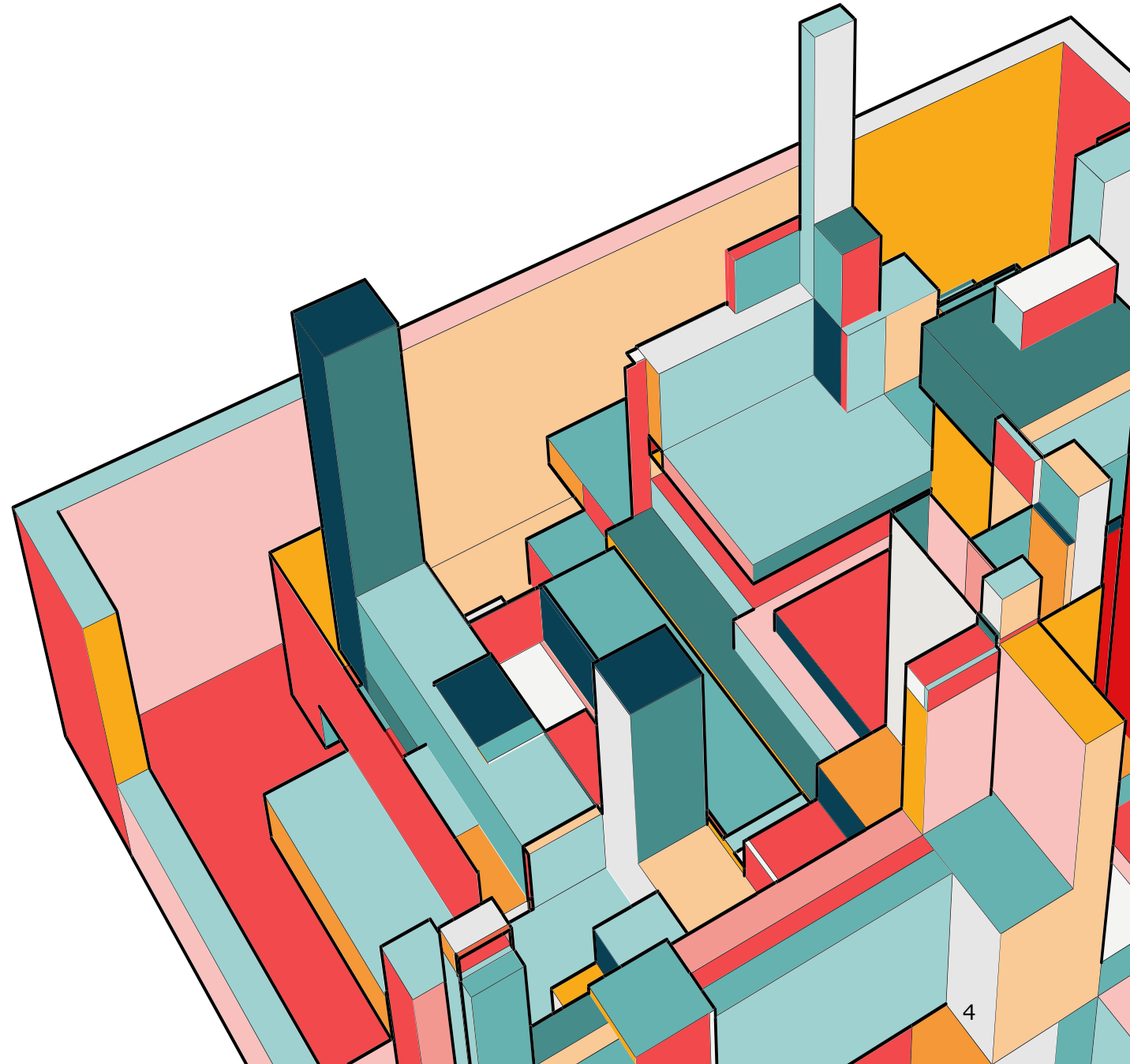


法人設立の想い

1つの団体ができること、それには限界もあり、理想を掲げて活動はしてきましたが、なかなか変えられない業界の実態像との乖離している状況に悶々とし。

でも、こうやって団体の枠を超えて新しい次元で、これまで培ってきたそれぞれの団体の強みを活かし、共通の課題として感じていることへリトライすることをみんなで選択をしました。

本日、このような場でこの団体の設立について、多くの皆様にご報告できることは、嬉しさや希望もありつつ、ますますその責任の重さを感じながら、ネクスト・ステージへ進むことの宣言の場でもあると考えています。

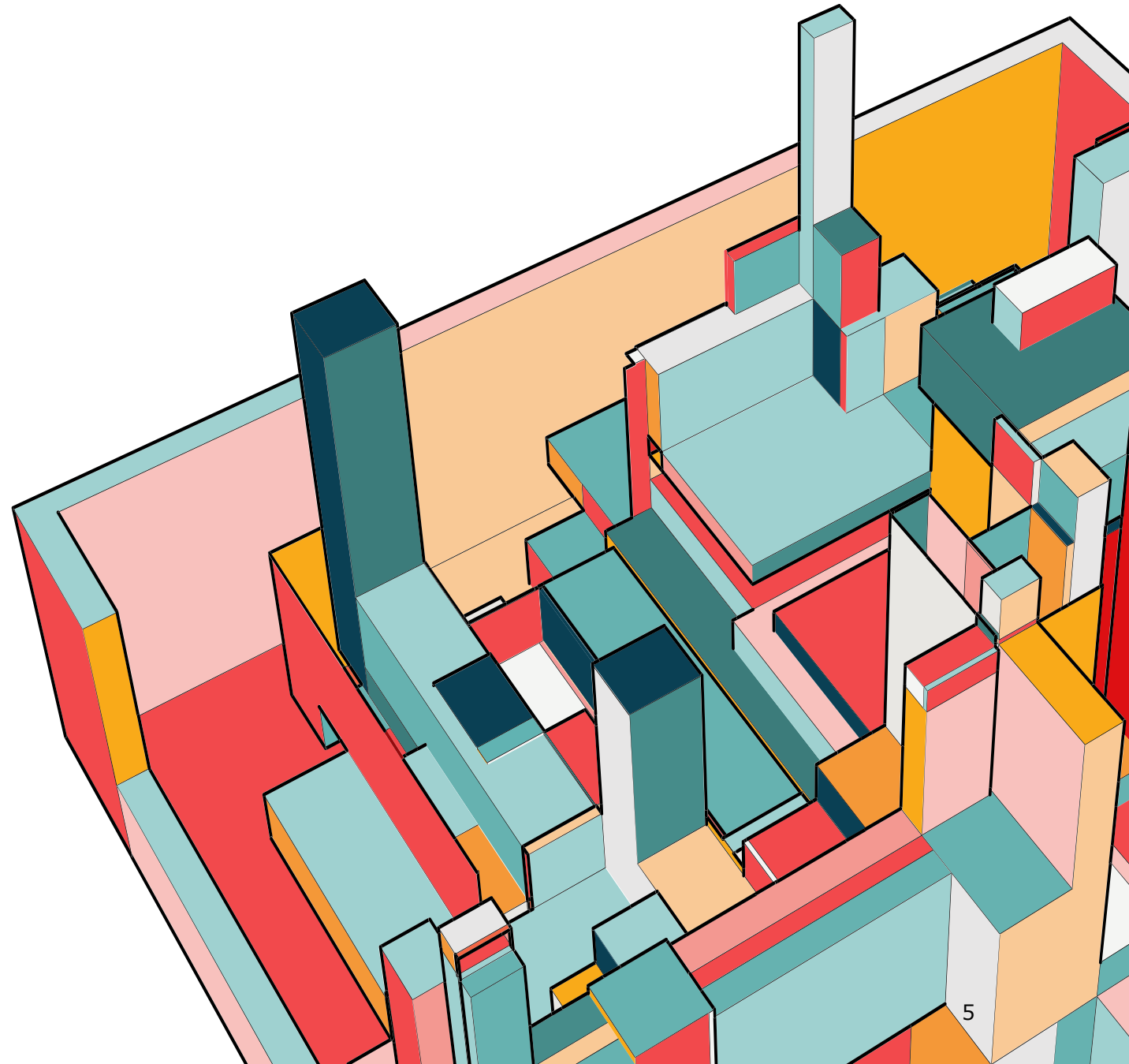


法人設立の想い

先日、厚生労働省・障害者雇用対策課を訪問しました。

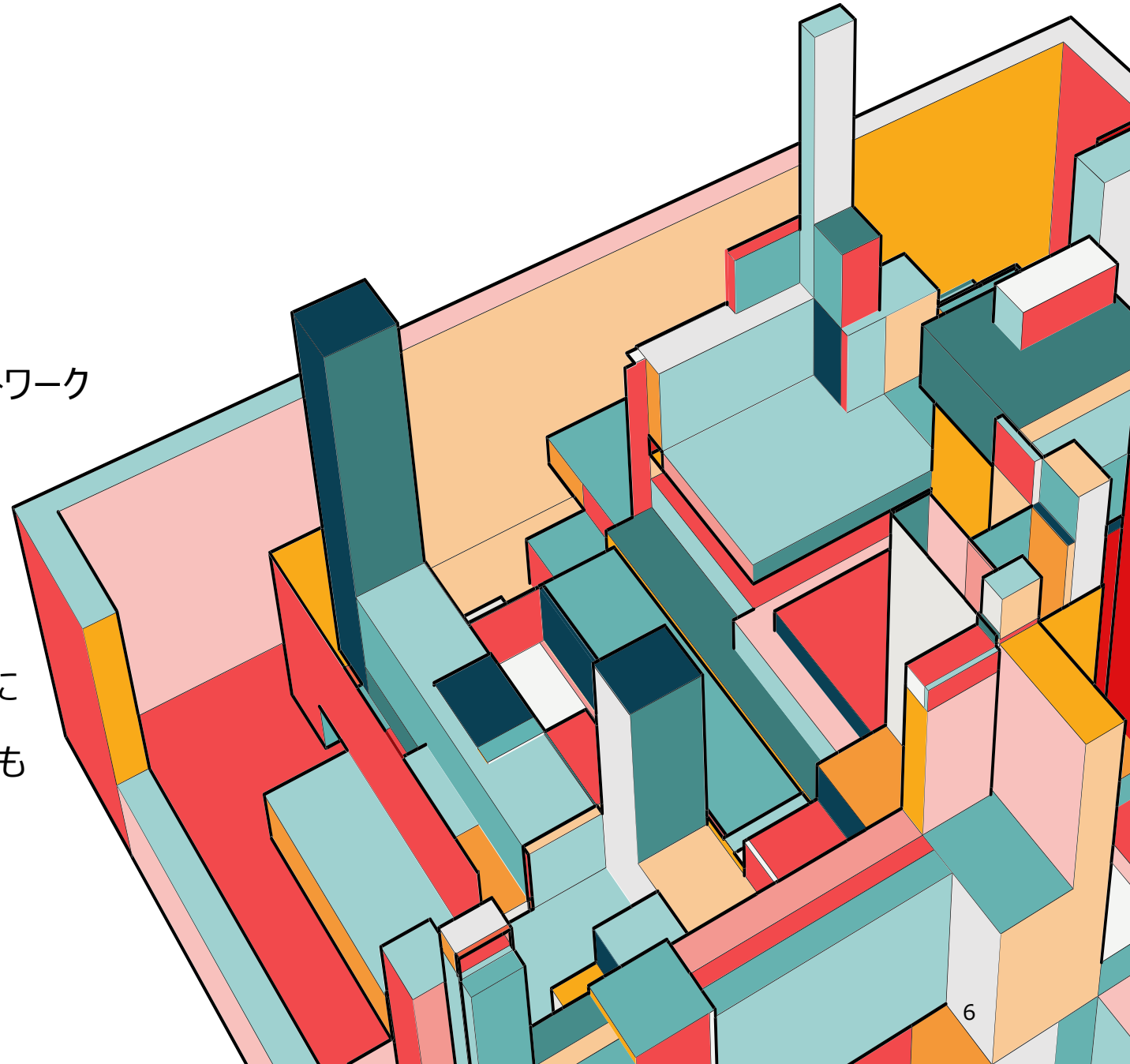
そして次の5つのことについて、「①訪問型ジョブコーチの強化」、「②訪問型ジョブコーチの実態把握」、「③職場適応援助者養成研修実施機関の指定について」、「④上級ジョブコーチ及び資格化」、「⑤定期的な意見交換の場の設定」など、要望書を提出してまいりました。

これまでインフォーマルな団体として行なってきたこの様な活動も、こうして1つの共通理念の旗の下、法人化し活動する団体としては、要求することだけではなく、私たち自身それぞれが、この団体の活動を通じあるべき社会価値の創造に貢献していく事を責務とし促進していかななくてはならないと考えます。



法人設立の想い

- 北海道 NPO法人なよろ地方職親会
 - 埼玉 NPO法人ジョブコーチ・ネットワーク
 - 静岡 NPO法人くらしえん・しごとえん
 - 大阪 NPO法人大阪障害者雇用支援ネットワーク
 - 大阪 NPO法人全国就業支援ネットワーク
 - 長崎 社会福祉法人南高愛隣会
- ※R4年度から「社会福祉法人あしーど」さんが
研修実施機関として活動開始。今後、当団体に
加わっていただくことも期待しつつ、本日参加してもらいました。



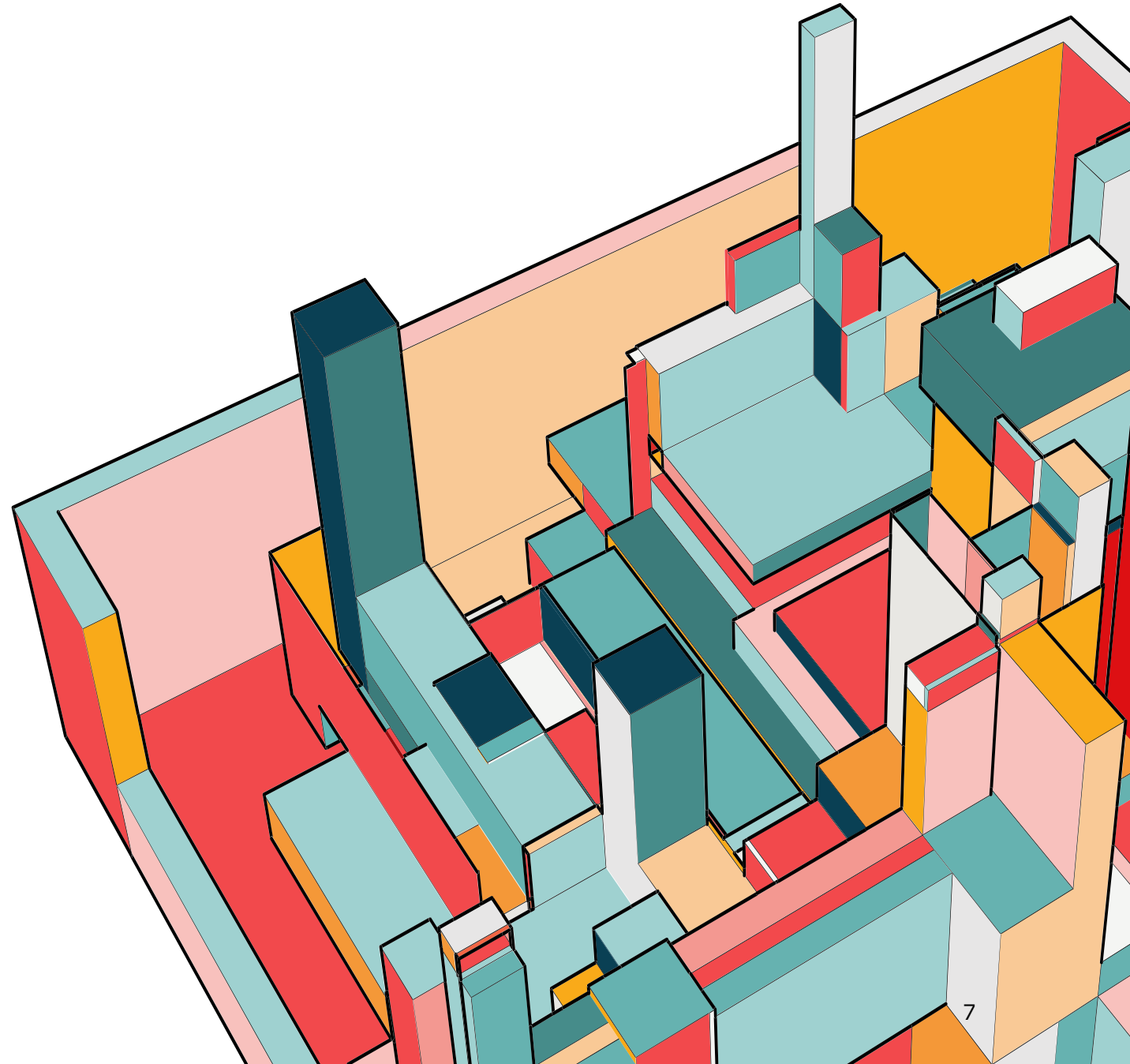
法人設立の想い

今後、団体を通じて「養成研修実施機関」の枠を超えて、職場適応援助者養成研修修了者向けの合同フォローアップ研修の実施を検討しています。

また、養成研修実施空白地域などでの、職場適応援助者養成研修の実施を進めることも検討しています。

これらの既存研修を各団体で実施するにあたって、団体としてのピアチェック機能確立し、質的共有化も図る予定です。

引き続き、公益財団法人キリン福祉財団様からの助成もいただきながら、年1回の大会として開催してきている「C E F」も継続して主催して参ります。



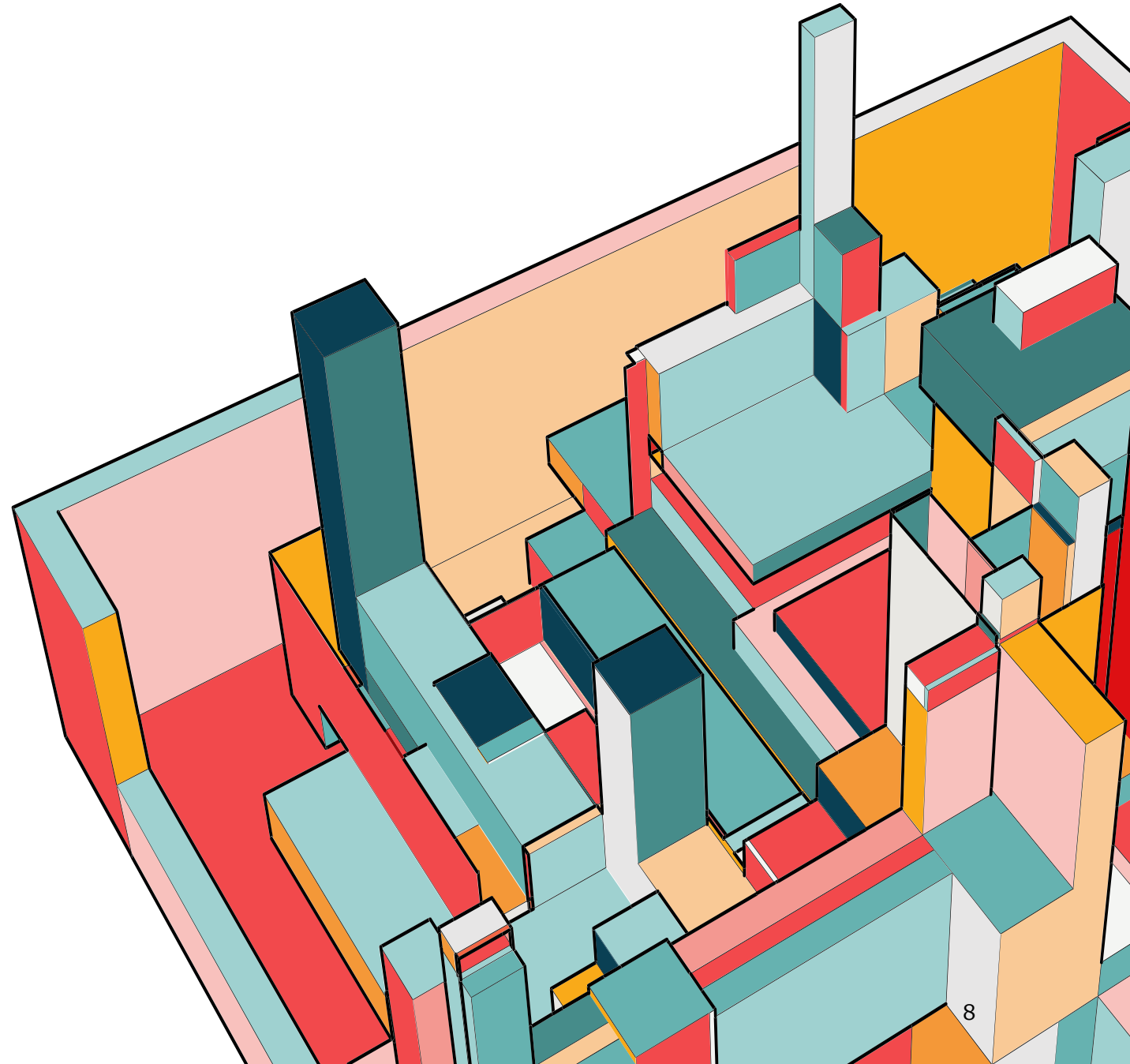
法人設立の想い

私たちは、こんなことを考えています。

「障害のある方が、社会の中で、自己の能力を十分に発揮し、やりがいや働きがいを感じながら働き続けることのできる社会をジョブコーチの支援方法や技術を用いて、創造し続けたい」

「そのためにも、雇用する側の企業や送り出す側の支援機関の人材育成を質の高い雇用・就労支援を担う人材のすそ野を広げなくてはならない」

だからこそ、ジョブコーチの質やジョブコーチ制度のあり方にもコミットして参りたいと考えております。



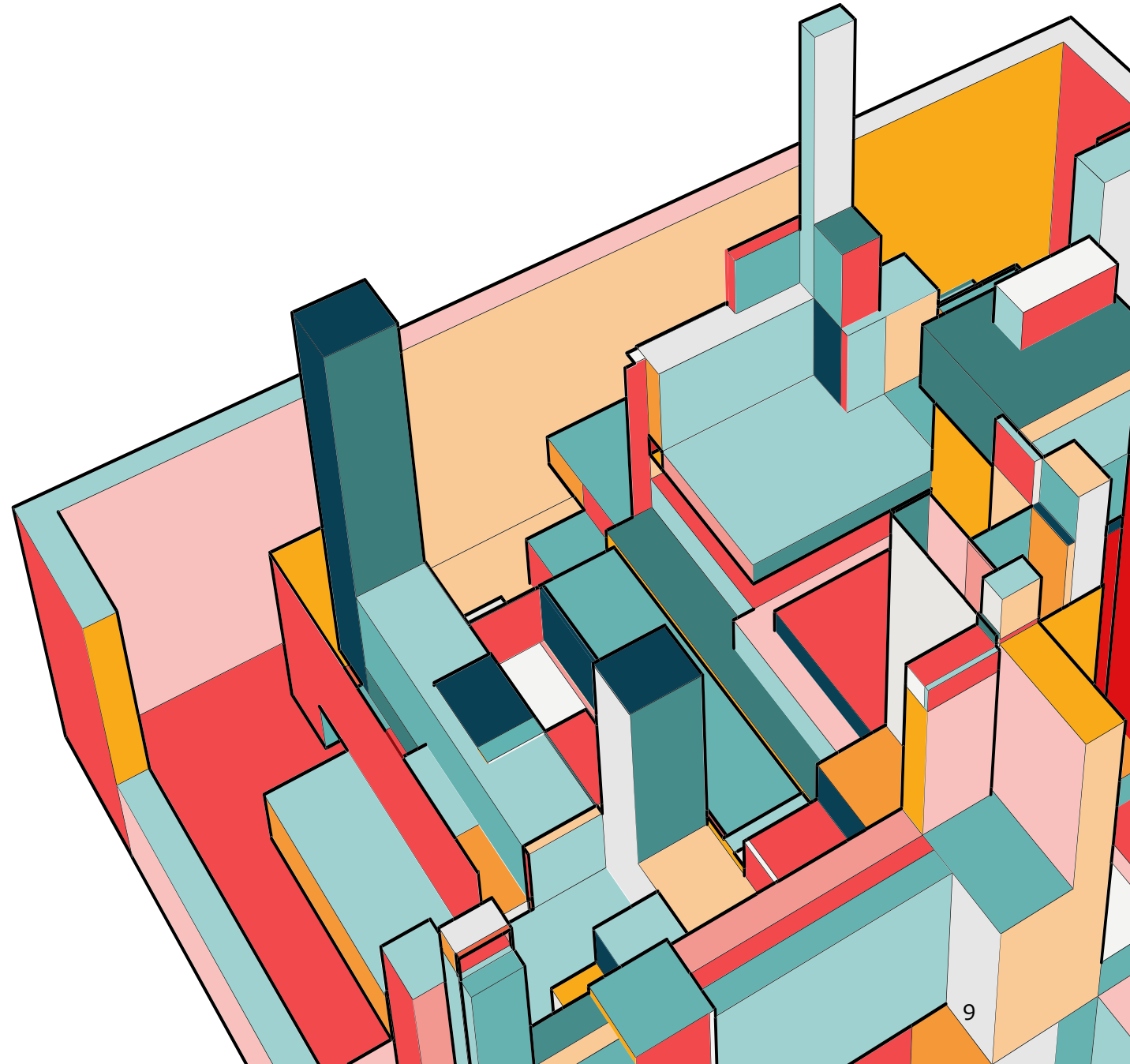
法人設立の想い

しかし、これは私たち団体の力だけでは成し得ないことであることも痛感しています。本日、このような機会でご共感していただいた方、ぜひ一緒に活動していきませんか？

また、これからの私たちの活動に触れることで共感いただける方も、どうぞ私たちの仲間として、あるべき社会価値を創造し続けることに、お力をぜひお貸しください。

先人の方々が歩まれてきた軌跡を一步一步しっかりと踏みしめ、さらなる高みへ進んでいくために。

若尾含め団体の皆さまとともにお声がけくださることをお待ちしております。



本日はありがとうございました！

最後になりますが、先ずはお忙しい時間に多くの皆様に参加いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

また、忙しさと言えば私たちの比ではないであろう、厚生労働省小野寺課長様、ご登壇下さりありがとうございました。小野寺さんの想いもしっかり受け止め、この団体でできることをしっかり行ってまいりたいと思います。

本日は、このような機会をいただきこの団体のお披露目をご報告できましたこと、心より御礼申し上げ、ごあいさつと代えさせていただきます。

